

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。

【研究課題名】	どのような入院患者が廃用症候群に陥るリスクが高いかについての調査		
1. 研究の目的と方法	治療に伴う長期の安静臥床によって体幹・下肢の筋力低下、歩行障害などが発生し、日常生活動作を低下させます。「廃用症候群」とも呼ばれますが、この発生はある程度予測が可能です。発生リスクをスコア化した評価が、妥当であるかを検証することが今回の研究の目的です。 東京通信病院の診療記録より抽出し、入院時と、入院2週間後に診療録から情報収集します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2020年1月20日～2020年2月28日の間に東京通信病院に入院した18歳以上の方、ただし脳血管疾患の患者さんを除きます。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	・患者基本情報：年齢、性別、ID ・疾患情報：入院日、入院診療科、入院予定期間、疾患名、手術の有無、手術名、麻酔法、術式、治療内容、退院の有無、リハビリテーション治療開始の有無と開始日、リハビリテーション治療実施単位数、退院日	
	(4) 情報の取得の方法	東京通信病院の診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座
		氏名	竹川 徹
	(2) 試料・情報の 管理責任 者	東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座 又吉由紀子	
(3) 共同で研究 を実施する 機関とその 責任者	東京通信病院 リハビリテーション科 作業療法士 大橋祐介 東京通信病院 リハビリテーション科 理学療法士 小林誠		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報情報を削除し、新たに研究用のIDや番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：パスワードを掛けた記録媒体で輸送します。		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属柏病院 リハビリテーション科 研究責任者：竹川徹（たけかわとおる） 電話番号：03-7164-1111（内線：2458） 対応時間：平日9：00 ～ 17：00

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。